

下越病院での日々

今年7月4日から約3週間、下越病院で総合診療学の臨床実習をさせていただきました。病院では酒泉先生、井口先生、捧先生、馬先生の総合診療科チームに参加し主に外来実習、病棟実習を実習させていただきました。

指導医の酒泉先生からは、主に外来実習で指導いただきましたが、何より良かったのはまず私の意見を聞いた後「どうして?」と訊いてもらったことです。

外来の制限時間のプレッシャーと知識の浅さから、主訴や診察内容を聞き「それっぽい」疾患や「とりあえず」の検査を挙げがちだと気付くことができ、理論的に考える癖をつけようと反省できました。

また井口先生の言葉は貴重で、救急当直実習では先生の一言で疾患を見落としなく拾うことができました。

捧先生には病棟管理の現場を見せていただきの回診のポイントを教えてもらいました。

馬先生には外来で使える触診、読影などの診察スキルを教えてもらいました。

全ての経験が貴重な宝です。いつか私も先生方のように優れた医師になり実習生にしっかり指導できるよう、今後もさらに勉強に励みたいと思います。